

山行報告書

日時	2016年7月16日(土)～7月17日(日)		天候	7/16曇り一時晴れ 7/17曇り一時雨
山名	行藤山と藤河内溪谷沢登り			
CL	阿部(功)	参加者	川口、高田(7/17のみ参加)、岡崎 (総勢 4名)	
(コース)	<p><1日目 行藤山> 標高差650m 7:00西鉄春日原駅=10:45行藤山登山口～11:15滝見橋～11:35行藤の滝～ 13:06行藤山山頂(829.9m)～14:56行藤山登山口=16:05大崩山小屋(ロッジ)</p> <p><2日目 藤河内溪谷沢登り> 5:30大崩山小屋(ロッジ)=7:05入渓口～10:25観音滝～12:00入渓口 =藤河内湯ーとびあ(入浴)=道の駅宇目(昼食)=17:30西鉄春日原駅</p>			
(コメント)	<p>1日目は予定より早めにむかばき青少年自然の家に到着し10:45に登山口より出発しました。行藤山は延岡市の西方・北方町との境にそびえる山で東岳(雌岳)、西岳(雄岳)と呼ばれる2つの岩峰からなっていて、その遠望が行藤(むかばき・昔の武士が狩猟、騎乗などに際し、腰部から脚部にかけて着用したもの)の形に似ていることに由来しているそうです。30分ぐらい登った所で滝見橋に到着。滝見橋から雌岳と雄岳の間に行藤の滝が見えます。そこから15分ぐらいで行藤の滝への分岐があり、そこから5分程で行藤の滝に行けます。滝のすぐそばまで行く事が出来、絶壁を豪快に流れる滝は迫力満点でした。朝から蒸し暑く僕の汗も滝状態?でしたが、行藤の滝の水しぶきで涼しくてとても気持ちよかったです。そこから先程の分岐まで戻り分岐から頂上までは1時間10分ぐらいで行けます。あいにく頂上はガスってましたが晴れていると日向灘まで見渡せるそうです。戻りは1時間30分ぐらいで登山口に着きました。</p> <p>2日目は朝から雨がばらつき天気が不安でしたがどうせ水に濡れるのだから...と言うことで沢登り決行。藤河内溪谷は祖母・傾国定公園内に位置する溪谷でとても水がきれいでした。ハチとヒルに注意の看板があり、まさかそんな結末になるとは!! 7:05に入渓口。沢登りは初めての体験でこけない様にみなさんに着いていくのが大変でしたが、水も思ったより冷たくなくとても気持ちよかったです。途中、何力所か登れない所があり高巻しましたが最後の観音滝にも行く事が出来、観音滝もとても素晴らしく達成感がありました。観音滝は冬には凍りつくこともあるとの事ですので興味ある方は行かれてみては。帰りは登山道を下山し無事に駐車場までたどり着きました...が高田さんの足が血だらけ...ヒルに5カ所もかまれたとの事。拭いても拭いてもたらーんとたれ落ちる流血にヒルの恐ろしさを実感しました。帰りは道の駅宇目で名物のとり天定食に舌鼓。美味しくボリュームもあり大満足でした。 (記 岡崎)</p> <p>暫く振りの山行だったため、大変疲れ皆さんに付いて行くのがやっとでしたが、今回の行藤の滝および観音滝は両方とも素晴らしい滝に感動しました。また、2年振りの沢登りは楽しく堪能することが出来ました。体力作りに努め、沢登りなど挑戦していきたいと思います。皆様有難う御座いました。 (記 川口)</p>			
費用概算	(交通費・食料/人) 8,500円/人 ※1日目～の参加者3人で計算 (その他/人) お風呂930円/人(美人の湯510円、藤河内湯ーとびあ420円)			

